<名 簿>

資料12 評議員・運営協議員・各種委員会委員

12-1 旧 評 議 員

						3	1十音順	〔()内は在任年
麻 生	磯	次	(47 ~ 53)	杉	本		勲	(47 ~ 51)
阿部	秋	生	(53 ~ 4)	鈴	木	忠	直	$(47 \sim 53)$
石 井	良	助	(47 ~ 59)	谷	山		茂	(53 \sim 61)
伊地知	鐵	男	(55 ~ 61)	手	塚	當	雄	(47 ~ 57)
井 上	光	貞	$(57 \sim 58.2.27)$	豊	田		武	$(47 \sim 55.3.29)$
上 山	春	平	(61 ~ 4)	中	井	信	彦	(59~2)
臼 田	甚五	郎	(47 ~ 61)	中	村	幸	彦	(47 ~ 53)
大久保	利	謙	(47 ~ 53)	野	間	光	辰	$(47 \sim 59)$
加藤	周	_	(57 ~ 4)	橋	本	不剩	色男	(59 ~ 2)
木 村		礎	(47 ~ 51)	林			大	(57 ~ 4)
久曽神		昇	(53~61)	久	松	潜	-	$(47 \sim 51.3.2)$
児 玉	幸	多	(47 ~ 4)	古	島	敏	雄	$(47 \sim 53, 55 \sim 63)$
小葉田		淳	(47 ~ 59)	宝	月	圭	吾	$(47 \sim 59)$
斎 藤		E	(51 ~ 4)	松	尾		聰	$(47 \sim 59)$
阪倉	篤	義	(59 ~ 4)	松	田	智	雄	(53 ~ 2)
佐々木	八	郎	(47 ~ 55)	宮	Щ		満	(59~4)
佐藤	喜代	冶	(47 ~ 61)	山	岸	徳	平	(47 ~ 53)
神保	五.	彌	(61~63)	山	本	達	郎	(53 ~ 63)

12-2 現評議員 (任期 平成4年7月1日~平成6年6月30日)

五十音順 ()内は就任年月日

秋	山	虔	東京大学名誉教授	(63.7.1)
網	野	善 彦	神奈川大学短期大学部教授	(4.7.1)
有	馬	朗人	東京大学長	(2.7.1)
井	内	慶次郎	東京国立博物館長	(2.7.1)
稲	賀	敬 二	放送大学広島ビデオ学習センター長、広島大学名誉教授	(4.7.1)
猪	瀬	博	学術情報センター所長、東京大学名誉教授	(61. 7. 1)
今	井	源衛	梅光女学院大学文学部客員教授、九州大学名誉教授	(61. 7. 1)

小田	田切		進	日本近代文学館理事長、立教大学名誉教授	(53. 7.1)
京	極	純	_	東京大学名誉教授	(63. 7. 1)
小	玉	Œ	任	国立公文書館長	(4.7.1)
小	林	清	治	東北学院大学文学部教授、福島大学名誉教授	(51~57, 4.7.1)
佐	竹	昭	廣	成城大学文芸学部教授、京都大学名誉教授	(4.7.1)
田	中		裕	大阪大学名誉教授	(61. 7. 1)
土	田	直	鎮	国立歷史民俗博物館長、東京大学名誉教授	(58. 7. 1)
堤		精	=	放送大学教授、お茶の水女子大学名誉教授	(4.7.1)
坪	井	清	足	(財)大阪文化財センター理事長	(59. 7. 1)
秀	村	選	Ξ	久留米大学比較文化研究所教授、九州大学名誉教授	(51~57, 63. 7.1)
尾	藤	正	英	川村学園女子大学文学部教授、東京大学名誉教授	(2.7.1)
藤	澤	令	夫	京都国立博物館長、京都大学名誉教授	(4.7.1)
山	田	俊	雄	成城大学長	(4.7.1)

12-3 旧運営協議員

五十音順 ()内は在任年

秋	山		虔	(57 ~ 63)	神	保	五	彌	(57 \sim 61)
稲	賀	敬	=	(63 ~ 4)	秀	村	選	Ξ	$(57 \sim 63)$
今	井	源	衛	(57 ~ 61)	尾	藤	正	英	(57 \sim 2)
小	林	清	治	(57 ~ 4)	松	本	隆	信	$(57 \sim 63)$
佐	竹	昭	廣	$(57 \sim 4)$					

12-4 現運営協議員(任期 平成4年8月1日~平成6年7月31日)

五十音順 ()内は就任年月日

朝	尾	直	弘	京都大学文学部教授・同大学附属図書館長	(4.8.1)
有	吉		保	日本大学文理学部教授	(59.8.1)
伊	藤	Œ	袭	神戸女子大学文学部教授、大阪市立大学名誉教授	(61.8.1)
石	井		進	国立歴史民俗博物館企画調整官、東京大学名誉教授	(63.8.1)
大		勇》	大郎	お茶の水女子大学文教育学部長	(2.8.1)
久伊	果田		淳	東京大学文学部教授	(61.8.1)
杤	尾		武	成城大学文芸学部教授	(4.8.1)
日	野	龍	夫	京都大学文学部教授	(4.8.1)
平	澤	五	郎	慶應義塾大学附属斯道文庫長	(63.8.1)

水	谷	静	夫	谢計量計画研究所理事	(57. 8. 1)
新	井	栄	蔵	国文学研究资料館研究情報部長	(元. 4.1)
丑	木	幸	男	国文学研究资料館史料館教授	(4.8.1)
圌		雅	彦	国文学研究资料館文献资料部教授	(2.4.1)
新	藤	協	Ξ	国文学研究資料館文献资料部教授	(3.4.1)
鶴	圀	実村	支子	国文学研究资料館史料館教授	(2.4.1)
本	田	康	雄	国文学研究資料館整理閲覧部長	(57. 8. 1)
松	野	陽	_	国文学研究资料館文献资料部長	(63. 8. 1)
松	村	雄	_	国文学研究资料館研究情報部教授	(3.4.1)
森		安	彦	国文学研究資料館史料館教授	(59.8.1)
安	永	尚	志	国文学研究资料館研究情報部教授	(61.8.1)

12-5 各種委員会委員

五十音順 () 内は在任年

共同研究委員会委員

秋	: 山		虔	(53 ~ 61)	曽	倉		岑	(62~)
稲	賀	敬	=	(53~)	田	中		裕	(55 \sim 56)
大	:曽根	章	介	(62~)	鳥	越	文	藏	(元~)
佐	竹	昭	廣	(53 ~ 54)	中	野	Ξ	敏	(62~)
良	津	忠	夫	(57~元)	松	崎		仁	(53 ~ 63)
神	保	五	彌	(53 ~ 61)	水	原			(2~)
国文	学文献	大資料	¥収集計	画委員会委員					
秋	: 山		虔	$(51 \sim 52)$	石	田	穣	=	(58 ~ 59)
朝	倉	治	彦	(62 ~ 63)	伊垻	也知	鐵	男	(47~49)
浅	野	Ξ	平	(3~)	伊	藤		敬	(元~2)
新	井	栄	蔵	(63)	井	上	宗	雄	$(47 \sim 49, 55 \sim 56)$
荒	木		尚	(.2 ~ 3)	今	井	源	衛	$(51 \sim 52, 57, 60)$
有	吉		保	(58 ~ 59)	今	枝	愛	眞	(55 \sim 56)
飯	田	瑞	穂	(3)	井	本	農	_	(47 ~ 50)
池	田	利	夫	$(61 \sim 62)$	大	内	初	夫	(58~59)
石	Ш	真	弘	(2~3)	大會	自根	章	介	(56 \sim 57)

尾	形		仂	$(52 \sim 53, 57 \sim 58)$	士,	田	衞	(58 ~ 59)
奥	田		勲	(4~)	角	田	一郎	(54 ~ 55)
尾	上	兼	英	(54 ~ 55)	鳥	越	文 藏	$(61 \sim 62)$
表			章	(元~2)	鳥	居	フミ子	(58 ~ 59)
梶	原	Œ	昭	$(57 \sim 58)$	富	山	奏	(60 ~ 61)
片	桐	洋	_	$(61 \sim 62, 4 \sim)$	中	田	剛直	(53 ~ 54)
片	野	達	郎	(56~57)	永	井	義 憲	$(59 \sim 60)$
金	井	寅元	之助	(56 ~ 57)	永	積	安 明	(54 ~ 55)
金	沢	規	雄	(61 ~ 62)	長	友	千代治	(4~)
金	子	金油	台郎	$(52 \sim 53)$	名	和	修	(4~)
神	作	光		(63~元)	西	尾	光雄	$(47 \sim 49)$
菊	田	茂	男	(59 ~ 60)	野	П	元 大	(3~)
菊	地	勇》	大郎	(53 ~ 54)	野	Ħ	寿 雄	(54 ~ 55)
岸	上	慎	=	(47~49)	橋	本	不美男	$(47 \sim 50, 53 \sim 54)$
木	藤	才	蔵	(55 ~ 56)	長名	1114	端	(3~)
木	村	三四	四吾	(47 ~ 50)	服	部	幸雄	(2~3)
木	村	Œ	中	(2~3)	浜	田	義一郎	(52 ~ 53)
久惶	自神		昇	$(47 \sim 50)$	春	田	宣	(62 ~ 63)
後	藤	重	郎	(52 ~ 53)	樋		芳麻呂	$(54 \sim 55)$
小	松	茂	美	$(51 \sim 52)$	平	澤	五郎	(63~元)
五	味	智	英	$(47 \sim 50)$	平	林	盛得	(元~2)
阪	倉	篤	袭	(52 ~ 53)	福	島	和夫	(3~)
佐	竹	昭	廣	(50 ~ 51)	富	士	昭 雄	(元~2)
信	多	純		(55 ~ 56)	藤	岡	忠美	(元~2)
白	石	俤	Ξ	(4~)	藤	平	春 男	(60 ~ 61)
神	保	五.	彌	(50 ~ 51)	本	田	義 憲	$(62 \sim 63)$
鈴	木	勝	忠	$(56 \sim 57)$	益	田	勝美	$(51 \sim 52)$
鈴	木	_	雄	$(58 \sim 59)$	松	平	進	(63~元)
鈴	木	重	Ξ	(59 ~ 60)	松	尾	靖 秋	(56 ~ 57)
鈴	木	棠	Ξ	$(51\sim52)$	松	本	隆信	$(47 \sim 49, 61 \sim 62)$
田	中		稔	(57 ~ 58)	馬	淵	和 夫	(60 ~ 61)
谷	山		茂	$(50 \sim 51)$	水	野	稔	$(53 \sim 54)$
築	島		裕	(53 ~ 54)	水	原	_	$(60 \sim 61)$

宮		次 男	(55 ~ 56)	山	中		裕	$(50 \sim 51)$
室	木	彌太郎	$(59 \sim 60)$	山	本	信	吉	(57 ~ 58)
百	瀬	今朝雄	(62~63)	吉	田	幸	_	(50~51)
森	Щ	昭	(63~元)	米	倉	利	昭	(62~63)
安	井	久 善	(3~)	米	原	Œ	義	(60~61)
山	下	宏 明	(元~2)					

国際日本文学研究集会委員会委員

アラン・ターニー	(60~)	芳 賀	徹 (58~)
池 田 重	(52~元)	平 岡 敏	夫 (2~)
井 本 農 一	(52 ~ 57)	長谷川	泉 (52~元)
臼 田 甚五郎	(52 ~ 59)	福田秀	− (63 ~)
粂 川 光 樹	(2~)	山 下 宏	明 (2~)
ドナルド・キーン	$(52 \sim 62)$		

文献目録委員会委員

浅井	清	(47 ~ 57)	曽	倉		岑	(47 \sim 58)
池内輝	雄	(60~)	滝	藤	満	義	(58~)
揖 斐	髙	(62~)	田	中	榮		(62 \sim 3)
遠藤	宏	(59~)	野	山	嘉	正	(63~)
大 矢 武	師	(48 ~ 61)	浜	野	卓	也	(48~)
久保田	淳	$(47 \sim 53, 55 \sim)$	原		道	生	(57~)
小 島 孝	之	(56~)	古	田	東	朔	$(57 \sim 58)$
小町谷 照	彦	(57~)	Ξ	木	紀	人	(54)
坂 梨 隆	Ξ	(59)	安	田	尚	道	(60~)
篠原昭	=	(47 ~ 56)	山	П	明	穂	$(47 \sim 56)$
杉 本 邦	子	(51 ~ 57)	吉	田	凞	生	(58 \sim 62)
瀬戸	仁	(48 ~ 55, 4 ~)					

情報処理システム運用委員会委員 (情報検索委員会)

石	田	晴	久	(59~)	濱	H	啓	介	(59~)
石	綿	敏	雄	(47, 49 ~ 56)	林		四	郎	(48)
稲	岡	耕	=	(52~)	星	野		聰	(59~)
井	上		如	(60~)	堀	内	秀	晃	(50~)
宇	賀	Œ	_	(60 ~ 62)	水	谷	静	夫	(47~)
大	橋	琢	也	(63 ~ 2)	村	上		學	(63~)
国	井	利	泰	(47 ~ 48)	山	本	毅	雄	$(52 \sim 58)$
桜	井	宣	隆	(49 ~ 55)	オ	ブザ	- <i>r</i>	۲ –	
杉	Ħ	繁	治	(56~)	石	山		洋	(53 \sim 54)
Ŧ	代	Œ	明	(3~)	今	Ж	浩		(58 \sim 59)
土	田		衞	(63~)	宇	賀	Œ	_	(59)
照	井	武	彦	(56~)	小	田	泰	Œ	(52)
西	村	恕	彦	(48~)	金	中	利	和	(55 \sim 57)

古典籍総合目録委員会委員

淺	野	次 郎	(2~)	沙	藤	隆	茂	(58 ~ 59)
雨	森	弘 行	(2~)	柴	田	光	彦	(58~)
井	坂	清 信	(3~)	田	中	久	文	(60~元)
ح	骨	達夫	(56~59)	堤		精	<u>=</u>	(55~)
菊	地	勇次郎	(55 ~ 2)	野	村	文	保	$(60 \sim 61)$
黒	住	武	(56 ~ 57)	益	田		宗	(3~)
늉	7	焙 一	(62~2)	森	111		彰	(56~)

資料13 国文学文献資料〔特別〕調查員•研究情報研究専門員

国文学文献資料調査員及び特別調査員

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

昭和57年度

調査員

◇北海道・東北地区

伊藤敬 神山重彦 佐藤稔 鈴木則郎 豊島秀範 名子喜久雄 廣瀬朝光 松野陽一

◇関東地区

秋谷治 浅見和彦 板谷徹 岡本隆雄 川村晃生 斎藤彰 佐藤圀久 清水宥聖 棚橋正博 千葉義孝 月本雅幸 土井洋一 徳田和夫 中山尚夫 延廣眞治 平田喜信 宮本瑞夫 武藤元昭 和田英道

◇中部地区

木越治 櫻井治男 佐藤彰 沢井耐三 田中喜美春 長友千代治 中哲裕 西村聡 服部仁 早川厚一 樋口芳麻呂 廣岡義隆 古屋彰 宮崎荘平 安田文吉 和田博通

◇近畿地区

阿部泰郎 井上博嗣 梅谷繁樹 岡田彰子 金光洋三 加美宏 黒田彰 桜井武次郎 笹川祥生 島崎健 島津忠夫 須山章信 竹下豊 田中登 鶴崎裕雄 仁尾雅信 廣田哲通福嶋昭治 藤田真一

◇中国・四国地区

粕谷宏紀 熊本守雄 佐藤恒雄 松原一義 松原秀明 美山靖 湯之上早苗 渡辺憲司

◇九州地区

今井正之助 江口正弘 小川幸三 河北靖 竹原崇雄 田中道雄 中野三敏 笠栄治 特別關查員

荒木尚 石川了 伊藤正義 稲葉二柄 井上伸子 内田保広 表章 景山正隆 片野達郎 金沢規雄 鎌倉恵子 近藤瑞男 阪口和子 名和修 米倉利昭

昭和58年度

調査員

◇北海道・東北地区

片野達郎 金沢規雄 神山重彦 佐藤稔 寺島恒世 原田貞義 丸山茂

◇関東地区

浅見和彦 石川了 板坂則子 揖斐高 宇田敏彦 岡本隆雄 粕谷宏紀 鎌倉惠子 川村晃生

斎藤彰 清水宥聖 竹本幹夫 塚田晃信 月本雅幸 土井洋一 外村南都子 平田喜信 牧野和夫 宮本瑞夫 武藤元昭 和田英道

◇中部地区

青山克彌 稲垣泰一 粕谷興紀 鈴木孝庸 竹村信治 中哲裕 服部仁 早川厚一 古屋彰 森下純昭 安田文吉 矢野貫一 山下宏明

◇近畿地区

阿部泰郎 新井栄蔵 石川真弘 出雲路修 榎本正純 岡田彰子 片岡利博 金光洋三 加納重文 楠橋開 黒田彰 小林賢章 阪口和子 笹川祥生 島津忠夫 土谷泰敏 鶴崎裕雄 寺島樵一 長坂成行 橋本直紀 廣田哲通 福嶋昭治 藤田真一 堀口康生 和田克司

◇中国・四国地区

稲葉二柄 熊本守雄 佐藤恒雄 美山靖 吉山裕樹 米谷巌 渡辺憲司

◇九州地区

荒木尚 小川幸三 白石悌三 竹原崇雄 米倉利昭

特別調査員

伊藤正義 今井正之助 岡本勝 表章 坂田新 櫻井治男 島崎健 中野三敏 名子喜久雄 名和修 松野陽一 松原一義 村上學 山口博

昭和59年度

調査員

◇北海道・東北地区

片野達郎 金沢規雄 菊地仁 篠原進 寺島恒世 原田貞義 丸山茂

◇関東地区

石川了 板坂則子 市古夏生 揖斐高 宇田敏彦 大岡賢典 表章 片桐登 鎌倉惠子 猿田知之 高田信敬 武井和人 竹本幹夫 多田一臣 棚橋正博 塚田晃信 寺澤行忠 外村南都子 長島弘明 牧野和夫 和田博通

◇中部地区

青山克彌 赤瀬信吾 稲垣泰一 粕谷興紀 木越治 鈴木孝庸 滝澤貞夫 竹村信治 長友千代治 長谷川端 森下純昭 安田文吉 矢野貫一 山口博 山下宏明

◇近畿地区

新井栄蔵 伊井春樹 石川真弘 出雲路修 伊藤正義 榎本正純 大高洋司 片岡利博 加納重文 加美宏 楠橋開 小林健二 小林賢章 阪口和子 島崎健 竹下豊 土谷泰敏 寺島樵一 長坂成行 橋本直紀 福嶋昭治 堀口康生 和田克司

◇中国·四国地区

位藤邦生 稲葉二柄 田村憲治 山口真琴 吉山裕樹 米谷巌

◇九州地区

荒木尚 井上敏幸 金原理 白石悌三 米倉利昭 若木太一

特別調査員

阿部泰郎 井上靖 小川幸三 金光洋三 黒田彰 佐藤恒雄 佐藤稔 名和修 西村聡 延廣眞治 土井洋一 服部仁 早川厚一 藤田真一 古屋彰 松野陽一 松原一義 村上學 美山靖 坂田新

昭和60年度

調査員

◇北海道・東北地区

菊地仁 篠原進 廣瀬朝光 松野陽一 湯澤質幸

◇関東地区

浅見和彦 東聖子 池田和臣 池田俊朗 市古夏生 大岡賢典 表章 片桐登 加藤定彦 兼築清恵 川平ひとし 清登典子 猿田知之 島本昌一 高田信敬 武井和人 多田一臣 田中善信 棚橋正博 谷地快一 辻勝美 寺澤行忠 中野沙恵 西澤美仁 延廣真治 萩原恭男 森川昭 和田博通

◇中部地区

秋間康夫 稲垣泰一 稲田篤信 木越治 坂田新 鷲尾純 滝澤貞夫 富田志津子 長島弘明 長友千代治 西村聡 長谷川端 服部仁 二澤久昭 舩城俊太郎 矢羽勝幸

◇近畿地区

赤瀬信吾 伊井春樹 宇城由文 大高洋司 大取一馬 加美宏 神尾暢子 小林健二 櫻井武次郎 島崎健 竹下豊 田中登 永井一彰 藤田真一 松林靖明 山本登朗

◇中国・四国地区

石川一 位藤邦生 田村憲治 松原秀明 宮田尚 山口真琴 山崎誠

◇九州地区

井上敏幸 小川豊生 金原理 若木太一

特別調査員

阿部泰郎 池田正志 伊藤正義 小椋嶺一 片野達郎 金沢規雄 金光洋三 菊川丞 黒田彰 佐藤恒雄 沢井耐三 塩崎俊彦 高橋圭一 竹内千代子 土井洋一 名和修 橋本直紀 源義春 安田文吉 山下宏明 渡辺憲司

昭和61年度

調査員

◇北海道・東北地区

名子喜久雄 廣瀬朝光 藤田洋治 松野陽一 丸山茂

◇関東地区

東聖子 池田和臣 池田俊朗 石川了 板坂則子 宇田敏彦 加藤定彦 兼築清恵 川平ひとし 川村晃生 清登典子 島本昌一 武井和人 竹本幹夫 谷地快一 辻勝美 中野沙惠 西澤美仁 林達也 牧野和夫 森川昭 湯澤質幸

◇中部地区

秋間康夫 稲田篤信 黒田彰 坂田新 沢井耐三 鷹尾純 竹村信治 長島弘明 西村聡 服部仁 二澤久昭 舩城俊太郎 安田文吉 矢羽勝幸 山本一 渡邉信和

◇近畿地区

池田正志 宇城由文 大谷俊太 大取一馬 神尾暢子 菊川丞 小林健二 樱井武次郎 塩崎俊彦 高橋喜一 田中登 永井一彰 橋本直紀 廣田哲通 藤田真一 松林靖明 源義春 山本登朗 渡邉志津子

◇中国・四国地区

浅野日出男 石川一 井出幸男 河合真澄 松原秀明 宮田尚 山崎誠 渡辺憲司

◇九州地区

板坂耀子 小川幸三 小川豊生 田中道雄 中野三敏 中本環

特別調査員

阿部泰郎 市古夏生 伊藤正義 稲垣泰一 大石房子 大岡賢典 片桐登 片野達郎 金沢規雄 菊地仁 佐藤恒雄 猿田知之 白井宏 諏訪春雄 滝澤貞夫 竹内千代子 田村憲治 檀上正孝 土井洋一 鳥居フミ子 鳥越文藏 長友千代治 名和修 錦仁 原道生 松崎仁 宮本瑞夫 森田蘭

昭和62年度

調査員

◇北海道・東北地区

臼田昭吾 片野達郎 金沢規雄 神山重彦 中村一基 名子喜久雄 錦仁 藤田洋治

◇関東地区

板坂則子 岩崎雅彦 宇田敏彦 片桐登 川島絹江 川村晃生 篠原進 諏訪春雄 竹本幹夫 辻勝美 鳥居フミ子 鳥越文藏 延廣真治 花井滋春 林達也 原道生 古相正美 牧野和夫 松崎仁 宮本瑞夫

◇中部地区

荒木浩 梅原恭則 大谷俊太 木越治 黒田彰 沢井耐三 塩村耕 島原泰雄 鈴木孝庸 鷹尾純 滝澤貞夫 田中喜美春 長友千代治 服部仁 二澤久昭 舩城俊太郎 母利司朗 安田文吉 山口博 山本一 渡邉信和

◇近畿地区

阿部泰郎 池田正志 大高洋司 大取一馬 神尾暢子 菊川丞 高橋喜一 中嶋隆 橋本直紀 廣田哲通 源義春

◇中国・四国地区

浅野日出男 石川一 井出幸男 辛島正雄 河合真澄 下垣内和人 松尾葦江 渡辺憲司

◇九州地区

板坂耀子 小川幸三 小川豊生 工藤重矩 久保田啓一 田中道雄 中野三敏 中本環

特別調査員

赤瀬信吾 伊藤正義 岡田喜久男 片山剛 小林健二 佐藤恒雄 白井宏 鈴木重三 武井和人 田嶋一夫 玉城司 田村憲治 檀上正孝 土井洋一 富久和代 名和修 西村聡 浜口雅教 松田二郎 松野陽一 松原秀明 森田蘭 湯澤質幸 若木太一

昭和63年度

調査員

◇北海道・東北地区

臼田昭吾 金沢規雄 今野厚子 髙橋伸幸 田嶋一夫 寺島恒世 豊島秀範 中村一基 永田信也 錦仁 播摩光寿

◇関東地区

石川泰水 石川了 伊藤一男 岩崎雅彦 川島絹江 雲英末雄 近藤瑞男 篠原進 多田一臣 中嶋隆 延廣真治 花井滋春 林望 古相正美 宮本瑞夫 渡辺憲司

◇中部地区

荒木浩 稲垣泰一 稲田篤信 梅原恭則 岡本勝 神山重彦 木越治 塩村耕 島原泰雄 鈴木孝庸 滝澤貞夫 田中喜美春 長島弘明 長友千代治 服部直子 服部仁 早川由美 深津陸夫 母利司朗 安田文吉 柳澤良一 矢野貫一 山口博

◇近畿地区

赤瀬知子 阿部泰郎 池田正志 片山剛 神尾暢子 菊川丞 佐伯眞一 高橋喜一 橋本直紀 堀口康生 源義春 山本登朗

◇中国・四国地区

浅野日出男 井出幸男 清水史 高橋圭一 中村康夫 松原秀明 余田充

◇九州地区

井上敏幸 工藤重矩 久保田啓一 田中道雄 中本環

特別調査員

赤瀬信吾 案田順子 石川一 大谷俊太 大取一馬 岡田喜久男 木村八重子 熊本守雄 黒田彰 黒田彰子 小林健二 櫻井武次郎 佐藤恒雄 沢井耐三 塩崎俊彦 白井宏 松公表郎 鈴木重三 諏訪嘉維 下垣内和人 磨尾軸 武共和人 田中大士 田村帝治 富久和代

杉谷寿郎 鈴木重三 諏訪春雄 下垣内和人 腐尾純 武井和人 田中大士 田村憲治 富久和代 鳥越文藏 名和修 西野春雄 播本眞一 広嶋進 広瀬唯二 廣田哲通 藤田洋治 二澤久昭 舩城俊太郎 松井健児 松崎仁 宮田尚 森正人 森田蘭 山本一 湯澤質幸 和田道子

平成元年度

調査員

◇北海道・東北地区

家井美千子 加藤幸一 今野厚子 佐藤晃 鈴木則郎 高橋伸幸 田嶋一夫 寺島恒世 豊島秀範 永田信也 名子喜久雄 錦仁 播摩光寿 山本陽史

◇関東地区

石川泰水 石川了 伊藤一男 小田幸子 近藤瑞男 佐藤悟 鈴木健一 鈴木俊幸 武井和人 多田一臣 田中大士 花田富二夫 林望 藤田洋治 古相正美 松井健児 山中玲子

◇中部地区

稲垣泰一 稲田篤信 梅原恭則 大谷俊太 岡本勝 島原泰雄 鈴木孝庸 滝澤貞夫 長島弘明 長友千代治 西村聡 服部直子 深津睦夫 安田徳子 柳澤良一 矢野貫一 綿抜豊昭

◇近畿地区

阿部泰郎 佐伯眞一 髙橋圭一 広瀬唯二 藤原克巳 堀口康生 山本登朗 吉海直人 和田道子 ◇中国・四国地区

蘆田耕一 阿部真司 石川一 片山剛 工藤進思郎 清水史 田中貴子 中村康夫 松尾葦江 松原秀明 宮田尚 余田充

◇九州地区

板坂耀子 井上敏幸 小川豊生 竹村信治 田中道雄 中本環 山田洋嗣

特別調査員

荒木浩 池田正志 伊藤正義 大島龍彦 大島信生 大伏春美 表章 金沢規雄 神尾暢子 川島絹江 菊川丞 菊地仁 木越治 久保田啓一 黒田彰子 黒田彰 小林健二 近藤容司 後藤重郎 佐藤恒雄 沢井耐三 塩崎俊彦 下垣内和人 白井宏 腐尾純 高橋喜一 玉城司 田村憲治 富久和代 中村一基 中村勝則 名和修 延廣眞治 橋本直紀 長谷川端 服部仁 播本眞一 廣田哲通 福田秀一 藤田真一 二澤久昭 牧野和夫 源義春 母利司朗 森田蘭

安田文吉 山本一 若木太一 渡辺憲司 渡邉信和

平成2年度

調査員

◇北海道・東北地区

家井美千子 石井由紀夫 加藤幸一 上岡勇司 菊地仁 今野厚子 佐藤晃 鈴木則郎 寺島恒世 名子喜久雄 播磨光寿 山本陽史

◇関東地区

青柳隆志 石川了 伊藤一男 上野英二 宇田敏彦 表きよし 紙宏行 近藤瑞男 佐藤悟 鈴木健一 鈴木俊幸 武井和人 田中大士 棚橋正博 花田富二夫 播本眞一 藤田洋治 牧野和夫 松井健児 山中玲子 湯澤質幸 渡辺憲司

◇中部地区

稲垣泰一 稲田篤信 大島信生 大谷俊太 岡本勝 木越治 黒田彰 塩村耕 鈴木孝庸 高木元 玉城司 長島弘明 西村聡 服部直子 深津睦夫 安田徳子 柳澤良一 矢野貫一 山本一 綿抜豊昭 和田道子

◇近畿地区

安達敬子 高橋圭一 田中貴子 田村緑 千葉真也 藤田真一 藤原克巳 吉海直人

◇中国・四国地区

蘆田耕一 阿部真司 石川一 工藤進思郎 久保田啓一 中川博夫 中村康夫 松尾葦江 松原秀明 宮田尚 美山靖 余田充

◇九州地区

池宮正治 板坂耀子 井上敏幸 今井明 小川豊生 川村裕子 関根賢司 園田豊 竹村信治 中本環 中山右尚 山田洋嗣 若木太一

特別調査員

阿部泰郎 池田正志 伊藤清久 上野洋三 大谷行男 大西紀夫 岡本隆雄 表章 金沢規雄川島絹江 菊川丞 熊本守雄 黒田彰子 桑原恵 近藤容司 後藤重郎 佐々木亨 佐藤恒雄沢井耐三 塩崎俊彦 島原泰雄 清水素子 下垣内和人 白井宏 腐尾純 高橋喜一 竹野静雄田村憲治 鶴崎裕雄 富久和代 友久武文 永田信也 長友千代治 名和修 錦仁 橋本直紀長谷川端 長谷川正江 服部仁 浜口雅教 源義春 母利司朗 森田蘭 安田文吉 湯之上早苗横山邦治 米山敬子

平成3年度

調査員

◇北海道・東北地区

石井由紀夫 上岡勇司 菊地仁 田中初恵 高橋伸幸 竹下香織 豊島秀範 中村一基 錦仁

◇関東地区

青柳隆志 上野英二 宇田敏彦 大岡賢典 落合博志 表きよし 紙宏行 猿田知之 棚橋正博 中嶋隆 播本眞一 藤江峰夫 古相正美 牧野和夫 湯澤質幸 渡辺憲司

◇中部地区

荒木浩 大島信生 大谷節子 木越治 黒田彰 小林一彦 塩村耕 島原泰雄 下西善三郎 髙木元 玉城司 舩城俊太郎 安田文吉 山本一 渡邉信和

◇近畿地区

浅見緑 小林健二 塩崎俊彦 千葉真也 寺島樵一 中前正志 藤田真一 母利司朗

◇中国・四国地区

浅野日出男 伊藤学人 榎木久薫 岡部由文 久保田啓一 佐々木亨 白井宏 杉本好伸 中川博夫 原水民樹 美山靖 山口眞琴 吉山裕樹

◇九州地区

池宮正治 今井明 川村裕子 白石一美 関根賢司 妹尾好信 園田豊 田中道雄 中山右尚 森正人 若木太一

特別調査員

赤間亮 阿部泰郎 池田正志 石川一 石坂妙子 伊藤正義 井上敏幸 大谷行男 大谷俊太 大西紀夫 岡本隆雄 岡本勝 小川豊生 加藤幸一 菊川丞 熊本守雄 黒田彰子 小林孔 桜井武次郎 佐藤見 佐藤恒雄 清水素子 鈴木孝庸 鈴木則郎 鷹尾純 高橋喜一 武田昌憲 竹野静雄 竹村信治 田嶋一夫 田中貴子 田中大士 田村憲治 寺島恒世 中本環 長島弘明 永田信也 名和修 西村聡 橋本直紀 長谷川端 服部仁 浜口雅教 播本光寿 深津睦夫 藤田洋治 松原秀明 源義春 宮田尚 安田徳子 柳澤良一 山下琢巳 山田洋嗣 山野彩子 吉海直人 米山敬子 綿抜豊昭 和田道子

平成 4 年度

調査員

◇北海道・東北地区

加藤幸一 田中初恵 高橋伸幸 永田信也 錦仁 原田貞義 播摩光寿

◇関東地区

岩田秀行 大岡賢典 岡中正行 落合博志 猿田知之 鈴木健一 鈴木俊幸 中嶋隆 藤江峰夫

藤田洋治 古相正美 山下琢巳

◇中部地区

石坂妙子 大谷俊太 大西紀夫 加藤洋介 神谷勝広 小林一彦 島原泰雄 下西善三郎 鈴木孝庸 須田悦生 太刀川清 鶴橋俊宏 長島弘明 西村聡 服部仁 舩城俊太郎 安田文吉 柳澤良一 渡邉信和 綿抜豊昭

◇近畿地区

大高洋司 大谷節子 小林健二 塩崎俊彦 中西健治 中前正志 藤平泉 母利司朗

◇中国・四国地区

會田実 浅野日出男 蘆田耕一 石川一 伊藤学人 岡部由文 佐々木亨 白井宏 杉本好伸 田村憲治 原水民樹 松原秀明 宮田尚 山口眞琴 吉山裕樹

◇九州地区

池宮正治 井上敏幸 小川豊生 ロバート・キャンベル 妹尾好信 田中道雄 森正人 山田洋嗣

研究情報研究専門員

青	木	周	平	(2	~)	竹	本	幹	夫	(3~)
青	山		毅	(2	~)	棚	町	知	弥	(2~)
唐	沢	正	実	(3	~)	辻		勝	美	(2~)
白	石	良	夫	(2	~ 3	;)	前	田	雅	之	(2~)
鈴	木		豊	(2	~)	両	角	倉		(3)	
髙	木	まさ	きさ	(4	~)	山	П	明	穂	(4~)

資料14 客員・外国人研究員 (客員教授)

文献資料部第四文献資料室

年度	氏	名	(所属)	研 究 課 題	期間
52	小 山 弘 (東	、 志 京大学教養	学部教授)	中世文学(主として能・狂言)の 研究	52. 6. 1 ~53. 3.31
	信 多 純 (大	. 一 :阪大学文学	部助教授)	元禄期を中心とした近世文学の研 究	52. 6. 1 ~53. 3.31
53	中川徳	之助 大学総合科	学部教授)	日本漢文学の研究	53. 4. 1 ~54. 3.31
	""	. 生 .大学文理学	部助教授)	近世演劇文学の研究	53. 4. 1 ~54. 3.31
54	室木弥(太郎 金沢大学教	養部教授)	中・近世(特に1600年前後)の芸 能史の研究	54. 4. 1 ~55. 3.31
	徳 田 (明	武 治大学法学	部助教授)	近世日本漢文学の研究 近世小説の研究	54. 4. 1 ~55. 3.31
55	松 崎 (仁 立教大学文	学部教授)	歌舞伎の研究	55. 4. 1 ~56. 3.31
	真 鍋 昌 (奈良教育	、 弘 大学教育学	部助教授)	中世歌謡の研究	55. 4. 1 ~56. 3.31
56	伊藤正大阪		学部教授)	歌謡及び中世神仏説話と注釈書の 研究	56. 4. 1 ~57. 3.31
	橋 本 朝 (山梨	生 大学教育学	部助教授)	狂言の研究	56. ·4. 1 ~57. 3.31
57	山田昭(全 大正大学文	学部教授)	中世文学と仏教との交流について の研究	57. 4. 1 ~58. 3.31
	米 谷 (広	殿 島大学文学	部助教授)	俳諧文学の研究	57. 4. 1 ~58. 3.31
58	井 上 宗	雄 立教大学文	学部教授)	和歌文学の研究	58. 4. 1 ~59. 3.31
	服部幸(福井	造 大学教育学	部助教授)	語り物文学の研究	58. 4. 1 ~59. 3.31
59	池田利	夫 鶴見大学文	学部教授)	平安物語文学の研究	59. 4. 1 ~60. 3.31
	嶋 中 道	大学教育学	部助教授)	近世和歌文学の研究	59. 4. 1 ~60. 3.31

年度	氏 名 (所属)	研 究 課 題	期間
60	雲 英 末 雄 (早稲田大学文学部教授)	俳諧史の研究	60. 4. 1 ~61. 3.31
	鈴 木 孝 庸 (新潟大学教養部助教授)	軍記物語の研究	60. 4. 1 ~60. 9.30
	高 橋 亨 (名古屋大学教養部助教授)	平安物語文学の研究	60.10. 1 ~61. 3.31
61	雲 英 末 雄 (早稲田大学文学部教授)	俳諧史の研究	61. 4. 1 ~62. 3.31
	菊 地 仁 (山形大学人文学部助教授)	寺社資料の研究	61. 4. 1 ~61. 9.30
	田村 憲 治 (愛媛大学法文学部助教授)	説話と仏教文学の研究	61.10. 1 ~62. 3.31
62	有 吉 保 (日本大学文理学部教授)	中古・中世和歌の研究	62. 4. 1 ~63. 3.31
	渡 邊 秀 夫 (信州大学人文学部助教授)	中古・中世説話文学の研究	62. 4. 1 ~62. 9.30
	下 西 善善郎(北海道教育大学 教育学部函館分校助教授)	中古・中世説話・伝承文学の研究	62.10. 1 ~63. 3.31
63	久保木 哲 夫 (都留文科大学文学部教授)	中古・中世文学の研究	63. 4. 1 ~元. 3.31
	工 藤 重 矩 (福岡教育大学教育学部助教授)	中古和歌の研究	63. 4. 1 ~63. 9.30
	船 城 俊太郎 (新潟大学人文学部助教授)	訓点資料の研究	63.10. 1 ~元. 3.31
元	大曽根 章 介 (中央大学文学部教授)	和漢比較文学の研究	元. 4. 1 ~ 2. 3.31
	森 正 人 (熊本大学文学部助教授)	中古・中世文学の研究	元. 4. 1 ~元. 9.30
	長 島 弘 明 (名古屋大学文学部助教授)	近世小説・和歌の研究	元.10. 1 ~ 2. 3.31
2	宮 次 男 (実践女子大学文学部教授)	古代中世絵画資料の研究	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
	位 藤 邦 生 (広島大学文学部助教授)	中世漢文日記の研究	2. 4. 1 ~ 2. 9.30
	寺 島 恒 世 (山形大学教育学部助教授)	中世和歌文学の研究	2.10. 1 ~ 3. 3.31

年度	氏 名 (所属)	研 究 課 題	期間
3	富 士 昭 雄 (駒澤大学文学部教授)	近世前期小説の研究	3. 4. 1 ~ 4. 3.31
	神 田 龍 身 (静岡大学人文学部助教授)	中古・中世物語の研究	3. 4. 1 ~ 3. 8.30
	関 根 賢 司 (琉球大学法文学部助教授)	中古物語・南島文学の研究	3.10. 1 ~ 4. 3.31
4	江 本 裕 (大妻女子大学文学部教授)	近世前期小説の研究	4. 4. 1 ~ 5. 3.31
	木 越 治 (金沢大学教養部助教授)	近世小説の研究	4. 4. 1 ~ 4. 9.30
	千 本 英 史 (奈良女子大学文学部助教授)	中世説話の研究	4.10. 1 ~ 5. 3.31

研究情報部研究開発室

年度	氏 名 (所属)	研 究 課 題	期間
4	藤 原 鎖 男 (神奈川大学理学部教授 ・同大学知識情報研究所長)	情報処理に関するシステムの国文 学への応用の開発研究	4. 6. 1 ~ 5. 3.31

外国人研究員(客員教授)

年度	氏 名 (所属)	研 究 課 題	期間
52	Donald Keene (コロンビア大学教授)	日本文学通史の研究	52. 6. 1 ~52.11.30
53	Douglas E. Mills (ケンブリッジ大学東洋学部長)	中世日本の軍記物語 説話文学の研究	53. 9. 1 ~53.12.19
54	Edward G. Seidensticker (コロンビア大学教授)	日本文学通史の研究	54. 4.16 ~54. 8.15
55	Bernard Frank (コレージュ・ド・フランス教授)	平安時代文人の研究	55. 8.15 ~55.12.14
56	Bruno H. Lewin (ルール大学ボッフム教授)	日本文学の発生と展開	56.10.16 ~57. 2.28
57	William H. McCullough(カリフォルニア大学 バークレイ校教授)	平安時代の文学と歴史	57. 7. 1 ~57.12.31

年度	氏 名 (所属)	研 究 課 題	期間
57	Olof G. Lidin (コペンハーゲン大学教授)	荻生徂徠の研究	57.11. 8 ~58. 2. 7
58	Kinya Tsuruta (ブリティッシュ コロンビア大学教授)	日本文学における「向う側」の発 想	58. 4.15 ~58. 9.14
59	Howard S. Hibbett (ハーバード大学教授)	江戸文学におけるユーモア	59. 7.15 ~60. 1.14
60	Frits Vos (ライデン大学名誉教授)	落窪物語の研究	60.10. 7 ~61. 3.31
61	Makoto Ueda (スタンフォード大学教授)	日本文学における作品終結の論理	61. 9.15 ~62. 3.14
62	Roland Schneider (ハンブルグ大学教授)	七十一番職人歌合の研究	62. 7.10 ~62.12. 9
63	Karen Brazell (コーネル大学教授)	中世における能とその環境	63.11. 1 ~元. 3.31
元	Jacqueline Pigeot (パリ第7大学教授)	お伽草子の研究	元. 4. 5 ~元. 9. 4
2	William R. Lafleur (カリフォルニア大学ロスアンゼルス校教授)	西行の研究	2. 4. 1 ~ 2. 8.31
3	Jean - Jacques Origas(フランス 国立東洋言語文化研究所教授)	明治後期隨筆文学の研究	3.11. 5 ~ 4. 5. 4
- 4	Mikołaj Melanowicz(ワルシャワ 大学東洋学研究所教授)	中世芸術論の研究	4.11. 5 ~ 5. 4. 4

資料15 旧 職 員(五十音順)

(氏	<u>.</u>	名)	(当館での最終所属等)	(在任期間)
阿	Ш	俊	之	庶務課	60.12. 1 ~ 61. 3.22
秋	Ш		健	会計課	47. 5. 1 ~ 61. 9.30
浅	井	潤	子	史料館教授	47. 5. 1 ~ 3. 3.31
朝日	向	吉	晟	会計課総務係長	50. 1.16 ~ 54. 3.31
阿	部		正	会計課	48. 4.16 ~ 49. 3.31
阿	部	好	臣	文献资料部助手	53. 4. 1 ~ 60. 3.31
荒	井		修	庶務課	60. 4. 1 ~ 60. 8.31
伊	井	春	樹	文献资料部助教授	48.10. 1 ~ 59. 3.31
生	永	忠	敏	庶務課人事係長	50. 4. 1 ~ 53. 3.31
石	井	啓	豊	整理閲覧部整理閲覧室受入係長	56. 4. 1 ∼ 60. 3.31
石	Ш	純	男	庶務課課長補佐	56. 4. 1 ~ 62. 3.31
石	塚	忠	雄	会計課長	51. 4. 1 ~ 52. 3.31
石	塚	英	弘	研究情報部助教授	50.10. 1 ~ 57. 3.31
石	塚		誠	研究情報部	49.11. 1 ~ 55. 3.31
石	渡	孝	義	会計課課長補佐	62. 4. 1 ~ 2. 3.31
市	古	貞	次	館長	47. 5. 1 \sim 57. 4. 1
井	上	勝	生	史料館助手	47.10. 1 ~ 53. 2.28
井	上	録	郎	庶務課庶務係長	61. 4. 1 ~ 元. 3.31
井	上	憲	雄	庶務課長	63.12. 1 ~ 3. 3.31
岩	下	武	彦	研究情報部助手	49. 4. 1 ~ 52. 3.31
植	木	祐	輔	庶務課	49. 4. 1 ~ 59. 3.31
内	田	幸	=	庶務課	57.10. 1 ~ 60. 3.31
内	田	保	廣	研究情報部助手	49. 4. 1 ~ 54. 3.31
内	山	日出	男	会計課長	55. 4. 1 ~ 59. 3.31
榎	本	宗	次	史料館長・教授	47. 5. 1 ~ 57. 3.11
大	石	博	昭	整理閲覧部	51. 4. 1 ~ 63. 3.31
大	Ш	雄	司	庶務課	55. 4. 1 ~ 60. 3.31
大	木	利	治	会計課経理係長	58. 2. 1 ~ 61. 3.31
大久	保		Œ	文献资料部長・教授	47. 6. 1 ~ 55. 9. 1
大	嶋		浩	管理部長	63. 4. 1 ~ 2. 3.31
太	田	重	男	会計課課長補佐	60. 4. 1 ~ 62. 3.31

(氏		名)	(当館での最終所属等)	(在任期間)
大	野	瑞	男	史料館教授	47. 5. 1 ~ 58. 3.31
小	Щ	ΙE	明	会計課経理係長	54. 4. 1 ~ 60. 3.31
奥	出		健	研究情報部助手	49.11. 1 ~ 59. 3.31
小	野	尚	志	整理閲覧部助手	52. 9. 1 ~ 元. 3.31
小	野	義	信	史料館	48. 4. 1 ~ 50. 3.31
加	藤	定	彦	文献資料部助手	49. 4. 1 ~ 52. 3.31
加	藤	洋	介	整理閲覧部助手	元. 4. 1 ~ 4. 3.31
葛	西	邦	明	会計課総務係長	54. 4. 1 ~ 58. 1.31
笠	谷	和出	4 古	史料館助手	53. 4. 1 ~ 元. 3.31
金	坂		勲	庶務課長	49. 4. 1 ~ 53. 3.31
鎌	田	永	吉	史料館教授	47. 5. 1 ~ 51. 6.30
河	井	惟	雄	会計課	47.10. 1 ~ 49. 6.30
Ш	П	安	名	会計課	53. 4. 1 ~ 63. 6.30
川久	保		亨	庶務課事業係長	60. 4. 1 ~ 4. 3.31
Щ	崎	仁 -	一郎	庶務課長	47. 5. 1 ~ 49. 3.31
河	野		浩	庶務課	53. 4. 1 ~ 57. 7.31
北	野	幹	男	会計課管財係長	51.10.16 ~ 53. 9.30
草	壁	貞	=	会計課用度係長	47. 5. 1 ~ 49. 9.30
國	井	和	朗	庶務課長	61. 4. 1 ~ 63.11.30
久保	田	絋	_	庶務課庶務係長	52. 7. 1 ~ 55. 3.31
剱	持	孝	志	庶務課庶務係長	58. 4. 1 ~ 61. 3.31
小	泉		武	管理部長	54. 6.16 ~ 60. 3.31
小	林	健	=	文献資料部助手	55. 4. 1 ~ 59. 3.31
小	林	建	夫	庶務課人事係長	61.10. 1 ~ 2. 3.31
小	宮	利	宏	庶務課人事主任	元. 4. 1 ~ 3. 3.31
桜	井	金	也	管理部長	60. 4. 1 ~ 63. 3.31
佐	竹	良	夫	庶務課庶務係長	50. 5.16 ~ 51. 3.31
佐	藤		整	庶務課課長補佐	62. 4. 1 ~ 2. 3.31
柴	田	_	男	会計課長	52. 4. 1 ~ 55. 3.31
清水	石	照	子	史料館	47. 5. 1 ~ 47. 9.30
島	原	泰	雄	文献資料部助手	49. 4. 1 ~ 62. 3.31
下	重	孝	之	庶務課長	53. 4. 1 ~ 55. 3.31
白	沢	_	男	会計課	53. 4. 1 ~ 56. 3.31
末	澤	明	子	研究情報部助手	59. 4. 1 ~ 2. 3.31

(.	氏	名)	(当館での最終所属等)	(在任期間)
菅	原	通	夫	会計課	47.10. 1 ~ 53. 3.31
杉	山	重	行	研究情報部助教授	48. 4. 1 ~ 53. 3.31
鈴	木	章	文	会計課	53. 3. 1 ~ 57.10.19
鈴	木	昭	彦	会計課	60. 1. 1 ~ 63.11.30
鈴	木		辞	史料館長・教授	47. 5. 1 ~ 52. 4. 1
鈴	木	康	生	整理閲覧部	55. 4. 1 ~ 63. 3.31
髙	田	信	敬	文献資料部助手	52. 4. 1 ~ 59. 3.31
髙	橋	ŧ	え	研究情報部	51.11. 1 ~ 54.12.31
髙	橋	長 五	郎	会計課経理係長	53.11. 1 ~ 57. 3.31
竹	下	義	人	文献資料部助手	62. 4. 1 ~ 4. 3.31
竹	田	哲	人	会計課管財係長	56. 6. 1 ~ 61. 3.31
竹 (内 旧姓	ひ と 清水)		研究情報部	49. 4.16 ~ 50.12.31
田	嶋		夫	文献资料部助教授	47. 5. 1 ~ 62. 3.31
立	野	雅	敏	庶務課事業係長	56. 6. 1 ~ 63. 3.31
田 (中 旧姓	博 内田)	司	庶務課	50. 7. 1 ~ 53. 3.31
棚	町	知	弥	研究情報部長・教授	56. 4. 1 ~ 元. 3.31
千	代	進	-	会計課経理係長	61. 4. 1 ~ 2. 3.31
寺	尾	昌	剛	会計課課長補佐	47. 5. 1 ~ 60. 3.31
徳	田	和	夫	文献資料部助手	49. 4. 1 ~ 55. 3.31
戸	田	誠之	助	研究情報部助手	59. 4. 1 ~ 63. 3.31
戸	波	修	司	庶務課庶務主任	50.10. 1 ~ 53. 3.31
内	藤	衛	亮	研究情報部助教授	50.11. 1 ~ 59. 4.10
内	藤	英	雄	整理閲覧部整理閲覧室整理係長	51.11. 1 ~ 54. 4.30
長	岡		篤	会計課	51. 4. 1 ~ 56. 4.30
永	田	治	樹	整理閲覧部助手	50.10. 1 ~ 56. 3.31
中	村	俊龟	. 智	史料館助教授	47. 5. 1 ~ 50. 9.30
中	村	博	史	庶務課	50. 4. 1 ~ 53. 3.31
西	村	瑞	夫	庶務課涉外連絡係長	47. 5. 1 \sim 56. 3.31
新	H	三智	也	庶務課庶務係長	50. 4. 1 ~ 52. 6.30
野日	日頭		勉	会計課	48. 5. 1 ~ 50. 3.31
長名	川名		強	文献資料部長・教授	57. 4. 1 ~ 3. 3.31
花	島		信	会計課	58. 2. 1 ~ 62. 3.31

()	氏	名)	(当館での最終所属等)	(在任期間)
馬	場	伸	郎	庶務課	51. 4. 1 ~ 55. 3.31
原	島	陽	_	史料館教授	47. 5. 1 ~ 2. 3.31
林			昇	庶務課長	55. 4. 1 ~ 61. 3.31
日庐	可野	隆	司	庶務課	53. 4. 1 ~ 59. 5.31
Ħ	野	龍	夫	文献資料部助教授	48. 4. 1 ~ 52. 3.31
平	澤	龍	介	文献资料部助手	55. 4. 1 ~ 59. 3.31
平	野	榮	Ξ	庶務課人事係長	2. 4. 1 ~ 4. 6.30
B	向	知身	尾治	会計課情報処理係長	62. 4. 1 ~ 2. 3.31
福		忠	弘	庶務課人事係長	59. 4. 1 ~ 61. 9.30
福	島	壮	敏	会計課用度係長	48. 6.16 ~ 51. 9.30
福	島	慎	_	会計課	55. 4. 1 ~ 4. 3.31
福	田	幸	雄	庶務課	48.11. 1 ~ 51. 3.31
福	田	秀	-	文献資料部長・教授	47. 7. 1 ~ 63. 3.31
藤 (沢 旧姓	美 智 酒井		整理閲覧部	51. 4. 1 ~ 54. 6.30
藤	村	潤 -	一郎	史料館教授	47. 5. 1 ~ 63. 3.31
古	Ш	清	彦	研究情報部長・教授	47. 5. 1 ~ 56. 4. 1
古	谷	忠	司	会計課長	59. 4. 1 ~ 62. 3.31
星	野	雅	英	研究情報部	50. 4. 1 ~ 59. 1.31
堀		浩	_	研究情報部助教授	59. 4. 1 ~ 63. 3.31
前	阪		勝	庶務課	61. 4. 1 ~ 3. 3.31
前	田	正	満	庶務課	48. 4. 1 ~ 50. 5.15
牧	П		勉	会計課長	62. 4. 1 ~ 元. 9.30
松	岡	心	平	研究情報部助手	59. 4. 1 ~ 61. 4.30
松	岡		進	庶務課	51.11. 1 ~ 53. 6. 4
松	方		純	研究情報部助教授	元. 4. 1 ~ 3. 6.30
松	﨑		弘	庶務課共同利用係長	63. 4. 1 ~ 3. 3.31
松	田		修	文献资料部教授	47. 7. 1 ~ 56. 3.31
松	永	義	成	会計課	49. 7. 1 ~ 51.10.19
松	林		聰	会計課	51. 3. 1 ~ 51. 3.31
真	弓	貞	雄	会計課用度係長	60. 4. 1 \sim 63. 3.31
Ξ	国		治	庶務課人事係長 	53. 4. 1 \sim 56. 3.31
宮	浦	祐		会計課	$53.11. 1 \sim 59.11.30$
宮	崎	久	敬	会計課長	47. 5. 1 \sim 51. 3.31

()	氏	名)		(当館での最終所属等)	(在任期間)			
宮	﨑	修	多	研究情報部助手	61.10. 1 ~ 4. 3.31			
宮	澤		彰	研究情報部助教授	50. 4. 1 ~ 59. 4.10			
Ξ	好		明	会計課経理係長	48. 7. 1 ~ 54. 3.31			
村	上		學	文献资料部教授	49.10. 1 ~ 58. 3.31			
村	瀬	庄	蔵	庶務課人事係長	48. 4. 1 ~ 50. 3.31			
百	Ш	敬	仁	研究情報部助教授	57. 4. 1 ~ 62. 3.31			
母	利	司	朗	文献资料部助手	59. 4. 1 ~ 62. 3.31			
森	脇	克	彦	会計課	47. 6. 1 ~ 51. 6.30			
両	角	晶	仁	庶務課	49. 4.16 ~ 53. 3.31			
矢	П	吉	典	会計課	51. 7. 1 ~ 56. 3.31			
安	澤	秀	_	史料館教授	53. 4. 1 ~ 2. 3.31			
山	中	光	_	研究情報部長・教授	49. 4. 1 ~ 2. 3.31			
湯		太多	史	庶務課人事係長	56. 4. 1 ~ 59. 3.31			
吉	池	孝	道	管理部長	2. 4. 1 ~ 3. 6.30			
吉	海	直	人	文献资料部助手	60. 4. 1 ~ 元. 3.31			
吉	住	義	男	会計課用度係長	63. 4. 1 ~ 3. 3.31			
吉	野	幸	夫	管理部長	47. 5. 1 \sim 51. 6.30			
吉	原	定	行	庶務課庶務係長	55. 4. 1 ~ 58. 3.31			
寄	元	晴	美	庶務課共同利用係長	51. 4. 1 ~ 63. 3.31			
米	澤	章	雄	整理閲覧部情報サービス室受入係長	60. 4. 1 ~ 4. 3.31			
渡	邉		章	管理部長	51. 7. 1 ~ 54. 6.15			
渡	逄	守	邦	文献资料部教授	52. 4. 1 ~ 元. 3.31			
和	Ħ	千	幸	会計課総務係長	57. 4. 1 ~ 60. 3.31			
和	Ħ	英	道	研究情報部助手	48. 5. 1 ~ 51. 3.31			
和	田	博	通	研究情報部助手	52. 4. 1 ~ 55. 3.31			

資料16 名誉教授

()内は称号授与年 市古貞次 (昭60) 棚町 知 弥 木 邉 鈴 靐 (昭60) 渡 守 安 澤 川清彦 (昭60) 秀一(平2) 古 松 \blacksquare 修 (昭60) 山中 光 一 (平2) 福 \blacksquare 秀 一 (昭63) 長谷川 強 (平3) 村 潤一郎 藤 (昭63)

資料17 現 員 (平成4年10月1日現在) 職

属) (氏 名)(着任年月) (所 属) (氏 名)(着任年月) (所 小 山 弘 志 (56.4) 裕(51.5) 館 長 総務係長 黒瀧 浦 弘 三 (3.4) 〔管 理 係 Ξ 部) 員 長 六 車 正 章(3.7) 係 員 岩 崎 光 二 (62.3) 部 (庶務課) 経理係長 中 村 洋 一 (49.4) 真 司 (63.4) 庶務課長 松岡 憲 雄(3.4) 係 員 神 谷 課長補佐 正木 忠 夫 (2.4) 員 楠 原 良 成(4.10) 係 庶務係長 長 津 昭 (54.1) 事務補佐員 田 幸 子(60.7) 本 主 任 竹之内 重 雄 (47.5) 用度係長 目 鳥 繁 行(2.4) 主 任 事務補佐員 石川 妙 子(57.4) 添 田 勉 (60.4) 人事係長 新 川 恭 弘 (4.6) 係 員 勝 又 守(61.4) 主 任 伊勢崎 満 (3.4) 管財係長 小 関 仁 志 (56.4) 事業係長 中村 秀 子(4.4) 係 員 冨 田 善 公(63.12) 主. 情報処理係長 佐々木 良 己 (2.4) 任 林 宏 保(48.11) 原 栄 一 (59.10) 係 員 前 田 輝 伸(3.11) 主 任 石 共同利用係長 杉 村 聖 治(3.4) 係 貝 清 野 一 男 (62.4) 係 員 江 畑 あおい (63.8) 酒 井 宏 美 (63.6) 事務補佐員 (会計課) 会計課長 小 林 芳 夫 (元.10) 千 葉 勝 志 (2.4) 課長補佐

(平元)

(平元)

邦

(所 属)	(氏	名)(着任年月)	(所 属)	(氏	名)(着任年月)
〔文献资料部〕			事務補佐員	清水	あかね (4.8)
部長(併)・教授	松 野	陽 一 (63.10)	(データベース室)		
(第一文献资料室)			室長 (併)・助教授	中村	康 夫 (3.4)
室長(併)・教授	新藤	協 三 (56.4)	教 授	新井	栄 蔵
助 教 授	山崎	誠(62.4)	助手	相 田	満(4.4)
助手	辻 本	裕 成 (4.4)	事務補佐員	中 村	純 子 (58.1)
事務補佐員	小 原	くみ子 (元. 2)	事務補佐員	天 野	千恵子 (3.10)
事務補佐員	宮 本	幸 子 (4.4)	事務補佐員	芳 賀	繁 子 (4.5)
(第二文献資料室)			(情報処理室)		
室長(併)·助教授	小 峯	和 明 (59.4)	室長(併)·教授	安 永	尚 志 (58.5)
教 授	松 野	陽一	助 教 授	原	正一郎 (3.9)
助手	樹下	文 隆 (62.4)	助手	北 村	啓 子 (63.4)
(第三文献资料室)			事務補佐員	飯泉	伸 子 (4.6)
室長(併)·教授	岡	雅 彦 (48.4)	事務補佐員	吉 田	三奈子 (4. 6)
助 教 授	鈴木	淳 (3. 4)	(研究開発室)		
助手	深澤	真 二 (元. 4)	室長(併)・教授	新井	栄 蔵
(第四文献資料室)			客員教授	藤原	鎭 男 (4.6)
室長(併)·教授	松 野	陽一	事務補佐員	川島	八千代 (4. 6)
客 員 教 授	江 本	裕(4.4)			
併任助教授	千 本	英 史 (4.10)	〔整理閲覧部〕		
			部長(併)·教授	本 田	康 雄 (47.8)
〔研究情報部〕			(情報サービス室)		
部長(併)・教授	新井	栄 蔵 (元.4)	室 長	益 田	義 孝 (2.4)
(情報資料室)			受入係長	鈴木	一 正 (54.5)
室長 (併)・助教授	武井	協 三 (62.4)	係 員	和 田	玲 子 (48.4)
事務補佐員	常世田	光 子 (50.10)	情報管理係長	歌 野	博(53.4)
(情報分析室)			係 員	戸 田	加代子 (51.5)
室長(併)・教授	松 村	雄 二 (3.4)	係 員	中村	スミ子 (49.4)
助手	佐々木	孝 浩 (2.4)	係 員	伊藤	雅 子 (63.4)
助手	小 川	靖 彦 (4.4)	事務補佐員	大 木	みゆき (61.1)
事務補佐員	福田	美知子(62.7)	事務補佐員	間城	美 砂 (58.4)
事務補佐員	岸田	淳 子 (63.4)			

(所	属)	(氏		名)	(ء	6任年	月)	(所		属)	(月	Ġ	名)	(\$	首任 4	F月)
情報·	サービス係長	髙	島	津	雪	(49. 4	!)	(第二5	 上料室	₫)						
係	員	増	井	ゆう	子	(54. 4	!)	室長	(併)	·教授	鶴	圌	実枝	子	(47.	5)
事務	务補佐員	大i	西	多辞	子	(元.5	5)	助	教	授	大	藤		修	(50.	10)
事務	务補佐員	岩:	立	純	子	(4. 4	!)	助		手	大	友	_	雄	(2.	4)
事務	务補佐員	松	田	裕	美	(4.6	5)	(第三5	史料室	₹)						
参考	普及係長(併)	髙	島	津	雪			室長	(併)	·教授	丑	木	幸	男	(2.	4)
(参考室	<u>s</u>)							助	教	授	安	藤	Œ	人	(52.	2)
室長((併)・助教授	佐(伯	眞	_	(2. 4	!)	助		手	渡	邊	尚	志	(63.	4)
助	手	土	Ħ	節	子	(52. 5	5)	(情報)	10寛宝	<u> </u>						
助	手	山 I	Ħ	直	子	(57. 4	<u>.</u>)	室長	(併)	·教授	森		安	彦		
								係		員	深	Ш	美枝	子	(48.	4)
〔史 卷	館 館 〕							事和	务補估	員	毛	塚	万	里	(2.	8)
館長事	事務取扱	小口	山	弘	志			事和	务補估	員	大	場	菊	乃	(3.	4)
(第一史	2料室)							事和	务補佐	員	髙	橋	真	理	(3.	4)
室長((併)・教授	森		安	彦	(59. 4	!)	(事務室	置)							
助	教 授	山 I	Ħ	哲	好	(50. 7	')	(兼)	ı		林		宏	保		
助	手	渡	辺	浩	_	(3. 4	<u>l</u>)									
								事和	务補 估	員	廣	瀬		睦	(56.	8)

^()内は当館への着任年月で、現職への就任年月とは必ずしも一致しない。

<参考法令(抄)>

資料18 国立学校設置法・同施行令

18-1 国立学校設置法(抄)

昭和24年5月31日 法律第150号

最終改正 平成4年5月6日 法律第37号

第1章 総則

(設置及び所轄)

- 第1条 この法律により、国立学校を設置する。
- 2 国立学校は、文部大臣の所轄に属する。

(国立学校)

- 第2条 この法律で「国立学校」とは、学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に定める学校で国が設置するものをいい、第3章の3から第3章の6までに定める機関を含むものとする。
- 2 国立の小学校、中学校、高等学校、盲学校、聾学校、養護学校及び幼稚園は、この法律に特別の定を するもののほか、政令で定めるところにより、国立大学若しくは国立大学の学部又は国立短期大学に附 属して設置するものとする。

第3章の3 大学共同利用機関

(大学共同利用機関)

- 第9条の2 大学における学術研究の発展その他政令で定める目的に資するため、大学の共同利用の機関として、政令で定めるところにより、研究所その他の機関(以下「大学共同利用機関」という。)を置く。
- 2 大学共同利用機関は、大学の教員その他の者で当該大学共同利用機関の目的たる研究その他の事項と 同一の事項に従事するものの利用に供するものとする。
- 3 大学共同利用機関は、大学の要請に応じ、大学院における教育その他その大学における教育に協力することができる。

第4章 職及び職員

(国立学校の職)

第10条 各国立学校に置かれる職の種類は、文部省令で定める。

(国立学校に置かれる職員の任免等)

第11条 国立学校に置かれる職員の任免、懲戒その他人事管理に関する事項については、国家公務員法 (昭和22年法律第120号)及び教育公務員特例法の定めるところによる。

第5章 雑則

(命令への委任)

第13条 この法律又は他の法律に別段の定めのあるものを除くほか、国立学校の位置並びに組織及び運営 の細目については、文部省令で定める。

18-2 国立学校設置法施行令(抄)

昭和59年6月28日 政 令 第230号

最終改正 平成 4 年 6 月26日 政令第216号

(大学共同利用機関)

- 第5条 法第9条の2第1項の政令で定める目的は、大学における学術情報の流通の促進、資料の公開等 一般公衆に対する教育活動の推進及び大学における教育の発展とする。
- 第6条 大学における学術研究の発展に資するための法第9条の2に定める大学共同利用機関(以下単に 「大学共同利用機関」という。)として、次の表の上欄に掲げる機関を置き、当該機関の目的は、それ ぞれ同表の下欄に定めるとおりとする。

大学共同利用機関 の名称	目的
高エネルギー物理 学研究所	高エネルギー陽子加速器による素粒子に関する実験的研究及びこれに関 連する研究
国文学研究资料館	国文学に関する文献その他の資料の調査研究、収集、整理及び保存
国立極地研究所	極地に関する科学の総合研究及び極地観測
宇宙科学研究所	宇宙理学及び宇宙工学の学理及びその応用の研究
国立遺伝学研究所	遺伝学に関する総合研究
統計数理研究所	統計に関する数理及びその応用の研究
国際日本文化研究センター	日本文化に関する国際的及び学際的な総合研究並びに世界の日本研究者 に対する研究協力
国立天文台	天文学及びこれに関連する分野の研究、天象観測並びに暦書編製、中央 標準時の決定及び現示並びに時計の検定に関する事務
核融合科学研究所	核融合プラズマに関する学理及びその応用の研究

資料19 文部省令・文部省訓令

19-1 国立学校設置法施行規則(抄)

昭和39年4月1日 文部省令第11号

最終改正 平成 4 年 6 月26日 文部省令第25号

第4章 大学共同利用機関

(位置)

第46条 大学共同利用機関の位置は、次の表に掲げるとおりとする。

大学共同利用機関の名称	位		置
高エネルギー物理学研究所	茨	城	県
国文学研究资料館	東	京	都
国立極地研究所	東	京	都
宇宙科学研究所	神	奈 川	県
国立遺伝学研究所	静	岡	県
統計数理研究所	東	京	都
国際日本文化研究センター	京	都	府
国立天文台	東	京	都
核融合科学研究所	愛	知	県
岡崎国立共同研究機構	愛	知	県
学術情報センター	東	京	都
国立民族学博物館	大	阪	府
国立歴史民俗博物館	Ŧ	葉	県
放送教育開発センター	千	葉	県

(組織及び運営等)

第47条 大学共同利用機関に置かれる職の種類並びに大学共同利用機関の組織及び運営の細目については、 大学共同利用機関組織運営規則(昭和52年文部省令第12号)の定めるところによる。

19-2 大学共同利用機関組織運営規則(抄)

昭和52年4月18日 文部省令第12号

最終改正 平成 4 年 4 月15日 文部省令第19号

第1章 絵則

(機関の長等)

- 第1条 大学共同利用機関(以下「機関」という。)に、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各 号に掲げる職員を置く。
 - (1) 岡崎国立共同研究機構

機構長

- (2) 高エネルギー物理学研究所、国立極地研究所、宇宙科学研究所、国立遺伝学研究所、統計数理研究 所、国際日本文化研究センター、核融合科学研究所、岡崎国立共同研究機構に置かれる分子科学研究 所、基礎生物学研究所及び生理学研究所、学術情報センター並びに放送教育開発センター 所長
- (3) 国文学研究資料館、国立民族学博物館及び国立歴史民俗博物館

館長

(4) 国立天文台

台長

- 2 機構長は、岡崎国立共同研究機構の業務を掌理する。
- 3 所長、館長又は台長は、それぞれ所務、館務又は台務を掌理する。 (職員の種類)
- 第2条 前条に掲げるもののほか、機関に次の職員を置く。
 - (1) 教授
 - (2) 助教授
 - (3) 助手
 - (4) 事務職員
 - (5) 技術職員
- 2 機関に、前項に掲げるもののほか、講師(非常勤の者に限る。以下同じ。)を置くことができる。
- 3 教授は、研究に従事し、及び国立大学その他の大学の大学院における教育に協力するための学生の研 究指導(以下「研究指導」という。)を行う。
- 4 助教授は、教授の職務を助ける。
- 5 講師は、教授又は助教授に準ずる職務に従事する。
- 6 助手は、教授及び助教授の職務を助ける。

- 7 事務職員は、庶務、会計等の事務に従事する。
- 8 技術職員は、技術に関する職務に従事する。

(外国人研究員)

- 第3条 機関の長は、国家公務員法(昭和22年法律第120号)第2条第7項に規定する勤務の契約により、 外国人を研究に従事させることができる。
- 2 前項の規定の実施に関し必要な事項については、別に文部大臣が定める。

(評議員会)

- 第4条 機関(岡崎国立共同研究機構(以下本章において「機構」という。)に置かれる研究所を含む。 以下この条において同じ。)に、それぞれ評議員会を置く。
- 2 評議員会は、それぞれ当該機関の事業計画その他の管理運営に関する重要事項について、当該機関の 長に助言する。
- 3 評議員会は、評議員20人以内(機構にあっては、15人以内とする。)で組織し、評議員は、左の各号に掲げる者(機構にあっては、機構に置かれる各研究所の評議員とする。)のうちから、文部大臣が任命する。
 - (1) 国立大学の学長
 - (2) 公立又は私立の大学の学長
 - (3) その他学識経験のある者
- 4 評議員の任期は、2年とし、その欠員が生じた場合の補欠の評議員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 評議員は、非常勤とする。
- 6 評議員会の運営に関し必要な事項は、別に文部大臣が定める。

(運営協議員会)

- 第5条 機関(機構にあっては、機構に置かれる研究所とする。以下この条において同じ。)に、それぞ れ運営協議員会を置く。
- 2 運営協議員会は、それぞれ当該機関の共同研究計画に関する事項(国立極地研究所にあっては、極地 観測の実施とする。)その他の機関の運営に関する重要事項で当該機関の長が必要と認めるものについ て、当該機関の長の諮問に応じる。
- 3 運営協議員会は、運営協議員21人以内で組織し、運営協議員は、当該機関の職員及び当該機関の目的 たる研究と同一の研究に従事する左の各号に掲げる者のうちから、文部大臣が任命する。
 - (1) 国立大学の教員
 - (2) 公立又は私立の大学の教員
 - (3) 前2号に掲げる者以外の者
- 4 運営協議員の任期は、2年とし、その欠員が生じた場合の補欠の運営協議員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 運営協議員は、非常勤とする。

6 運営協議員会の運営に関し必要な事項は、別に文部大臣が定める。

(客員教授等)

- 第6条 機関の長は、常時勤務の者以外の職員で当該機関の研究に従事する者又は第3条第1項の規定により研究に従事する外国人のうち、適当と認められる者に対しては、客員教授又は客員助教授を称せしめることができる。
- 2 前項の規定の実施に関し必要な事項については、別に文部大臣が定める。

(名誉教授)

第6条の2 機関は、当該機関に機関の長(機構に置かれる研究所の長を含む。)、教授又は助教授として動務した者であって、当該機関の目的達成上特に功績のあった者に対し、当該機関の定めるところにより、名誉教授の称号を授与することができる。

(寄附研究部門)

- 第6条の3 機関(機構に置かれる研究所を含む。)に、寄附研究部門を設けることができる。
- 2 寄附研究部門に係る経費は、国立学校特別会計法(昭和39年法律第55号)第17条の規定により機関の 長に経理を委任された金額をもって支弁するものとする。
- 3 前2項の規定の実施に関し必要な事項については、別に文部大臣が定める。

第3章 国文学研究资料館

(内部組織)

- 第11条 国文学研究資料館に、次の4部を置く。
 - (1) 管理部
 - (2) 文献資料部
 - (3) 研究情報部
 - (4) 整理閲覧部
- 2 前項に掲げるもののほか、国文学研究資料館に史料館を置く。

(管理部)

- 第12条 管理部においては、庶務、会計及び施設等に関する事務を処理する。
- 2 管理部に、その所掌事務を分掌させるため、文部大臣が別に定めるところにより、課を置く。
- 3 管理部及び課に、それぞれ部長及び課長を置き、事務職員をもって充てる。
- 4 部長は、館長の命を受け、部の事務を掌理する。
- 5 課長は、上司の命を受け、課の事務を処理する。

(文献资料部、研究情報部及び整理閲覧部)

- 第13条 文献資料部においては、国文学に関する文献その他の資料の調査研究及び収集を行う(研究情報 部、整理閲覧部及び史料館の所掌に属するものを除く。)。
- 2 研究情報部においては、国文学に関する研究文献及び研究に必要な情報の調査研究及び収集を行う (史料館の所掌に属するものを除く。)。
- 3 整理閲覧部においては、国文学に関する文献その他の資料の整理、保存及び閲覧を行い、並びにこれ

- らに関し必要な調査研究を行う(史料館の所掌に属するものを除く。)。
- 4 文献資料部、研究情報部及び整理閲覧部に、それぞれの所掌事務を分掌させるため、文部大臣が別に 定めるところにより、室を置く。
- 5 文献資料部、研究情報部及び整理閲覧部並びに室に、それぞれ部長及び室長を置き、部長は教授をもって、室長は教授、助教授又は事務職員をもって充てる。
- 6 部長は、館長の命を受け、部の事務を掌理する。
- 7 室長は、上司の命を受け、室の事務を処理する。 (史料館)
- 第14条 史料館においては、我が国の史料で主として近世のものの調査研究、収集、整理、保存及び閲覧を行う。
- 2 史料館に長を置き、教授をもって充てる。
- 3 前項の長は、史料館の事務を掌理する。
- 4 史料館に、その所堂事務を分堂させるため、文部大臣が別に定めるところにより、室を置く。
- 5 室に室長を置き、教授又は助教授をもって充てる。
- 6 室長は、上司の命を受け、室の事務を処理する。 (各部及び史料館の連携)
- 第15条 各部及び史料館においては、国文学研究資料館の目的を効果的に達成するため、相互に緊密に連携し、館務の一体的な処理に当たるものとする。

附則

- 1 この省令は、公布の日から施行する。
- 2 次に掲げる省令は、廃止する。
 - (2) 国文学研究资料館組織運営規則(昭和47年文部省令第25号)

19-3 大学共同利用機関の内部組織に関する訓令(抄)

昭和52年4月18日 文部省訓令第8号

最終改正 平成4年4月9日 文部省訓令第3号

(管理部等に置かれる部、課及び室)

第1条 大学共同利用機関(以下「機関」という。)の管理部等に置かれる部、課及び室は、次の表に掲げるとおりとする。

機関の名称	部等の名称	課又は室の名称
	管 理 部	庶 務 課会 計 課
	文献资料部	第一文献资料室 第二文献资料室 第三文献资料室 第四文献资料室
国文学研究资料館	研究情報部	情報 资料 室 情報 分析 室 データベース室 情報 処理 室 研究 開発 室
	整理 閲覧 部	情報サービス室 参 考 室
	史 料 館	第 一 史 料 室第 二 史 料 室第 三 史 料 室情 報 閲 覧 室

- 備考 国文学研究資料館文献資料部第四文献資料室及び研究情報部研究開発室は、客員研究室とし、当該研究室の教授又は助教授は、国文学研究資料館の目的たる研究と同一研究に従事する者のうちから任命する。
- 2 前項に規定する部(管理局に置かれる部に限る。)、課及び室の所掌事務に関してはその機関の長が 定め、文部大臣に報告しなければならない。